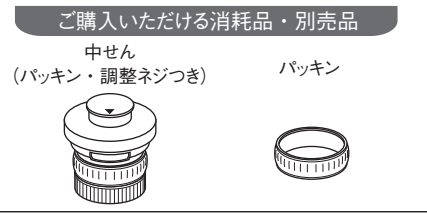
PRF-A

消耗品・別売品のお買い求めについて

中せん・パッキンは消耗品です。（熱や蒸気にふれるため、ご使用にともない傷んでくる場合があります。）
6 カ月～ 1 年を目安にご確認ください。
破損や汚れが目立ってきたり、ゆるくなってきたら、以下のいずれかでお買い求めの上、交換してください。
●お買い上げの販売店
●タイガーお客様ご相談窓口（下記「連絡先」参照）
●消耗品・別売品のご購入専用ホームページ
http://www.tiger.jp/shop.html

ご購入いただける消耗品・別売品

中せん（パッキン・調整ネジつき）　パッキン

お問い合わせについて

品質管理には細心の注意をはらっておりますが、万一製品が不具合なときは、P.6 をご覧になりお調べください。それでも不具合のある場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口へ次のことをお知らせの上、ご相談ください。
①製品名 ②品番 ③製品の状況（できるだけ詳しく）④購入日
また、製品に関するご質問などもお気軽にお問い合わせください。
※本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために一部予告なく変更することがあります。

仕様

実容量		0.73L
保温効力	24 時間	51 度以上
	10 時間	66 度以上
保冷効力	10 時間	8 度以下
外形寸法 *1		幅 12.9× 奥行 16.4× 高さ 21.9cm
質量 *1		0.84kg

*1 おおよその数値です。
※保温効力とは、室温 20 度 ±2 度において製品に熱湯をせん下端まで満たし、縦置きにした状態で湯温が 95 度 ±1 度のときから 24 時間及び 10 時間放置した場合におけるその湯の温度です。
※保冷効力とは、室温 20 度 ±2 度において製品に冷水をせん下端まで満たし、縦置きにした状態で水温が 4 度 ±1 度のときから 10 時間放置した場合におけるその水の温度です。
※実容量とは、製品付属のせんをしたときに、実際に入る容量です。「安全上のご注意」に記載している「少なめ容量」ではありません。

連絡先

タイガー魔法瓶株式会社 本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・お買い物のご相談は **お客様ご相談窓口**

ナビダイヤル（全国共通番号）

0570-011101
有料で案内させていただいております。

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ
TEL（06）6906-2121

●受付時間　AM9:00～PM5:00　月曜日～金曜日（祝日・弊社休業日を除きます。）

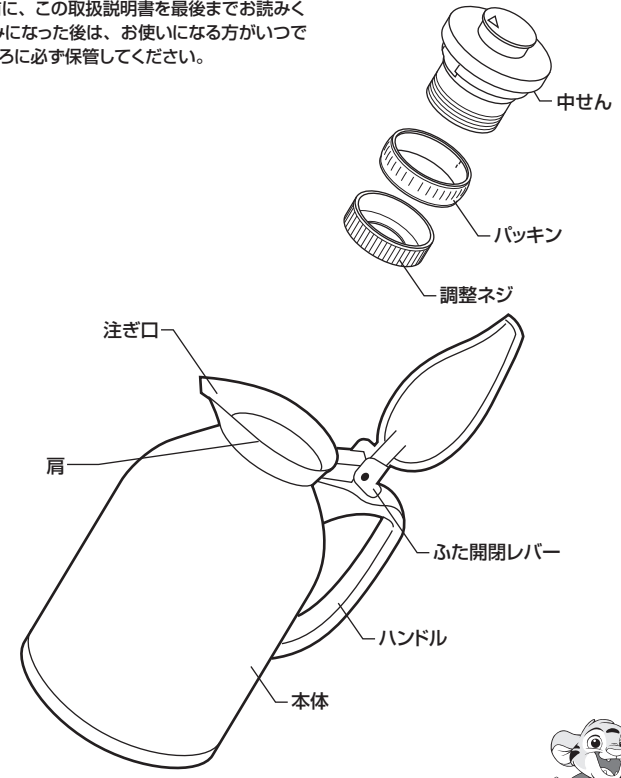
※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

ホームページアドレス **http://www.tiger.jp/**

品番
PRF-A 型

テーブルポット
サロンタイプ

取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

※ご使用前に各部品がそろっていることを確認してください。

ティグ　ティーラ

安全上のご注意

本体に貼ってあるご注意に関するシールは、 はがさないでください

けがややけどの原因となる、特にお守りいただきたい内容です。

傾けたり、横転させせない。
内容物がこぼれたり、やけどのおそれ。

飲料物の保温・保冷以外に使わない。

ドライアイス・炭酸飲料などは絶対に入れない。
内圧が上がり、中せんが開かなかったり、内容物が吹き出るおそれ。

牛乳・乳飲料・果汁などは入れない。
腐敗・変質の原因。

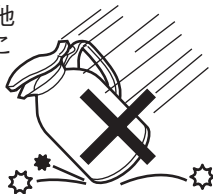
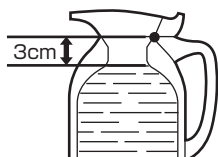
お茶の葉・果肉などは入れない。
目づまりし、もれてやけどのおそれ。麦茶、紅茶などを入れる場合は、充分こしてから入れる。

急熱・急冷はしない。
冷たいものを入れた直後に熱いものを入れたり、熱いものを入れた直後に冷たいものを入れると、中びんが破損するおそれ。

コンロやストーブなど、火気の近くや、直射日光の当たる場所では使わない。
やけど・変形・変色の原因。

乳幼児の手の届くところには置かない。また、いたずらに注意する。
やけど・けがなどのおそれ。

自動車の中では使わない。
やけど・汚れの原因。

倒したり、落としたり、ぶつけたり、強い振動、衝撃を加えない。
やけどや中びんその他の破損・内容物がこぼれるおそれ。

飲料物の量は、図の位置までにする。
入れすぎると、中せんを閉めるときにあふれて、やけどや内容物がこぼれるおそれ。

中せんは確実に取り付ける
飲料物を注ぐときは、必ず中せんが確実に取り付けられていることを確認する。
中せんが落下して、内容物がこぼれたり、やけどのおそれ。

丸洗いしない。
水が浸入し、サビが発生したり故障・破損、他のものを汚すおそれ。

持ち運びはハンドルを持つ。
やけどや汚れの原因。

分解・修理はしない。
故障や事故の原因。

肩部分に熱いヤカンをあてない。
転倒して、やけど・けが・傷や変形のおそれ。

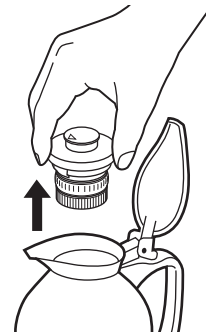
氷を入れるときは、飲料物を入れてから、本体を斜めにし、小さく砕いた氷をすべらせるように入れる。
中びんが破損するおそれ。

氷を入れた場合、本体を強くゆすらない。
中びんが破損するおそれ。

使いかた

1

中せんをはずす。

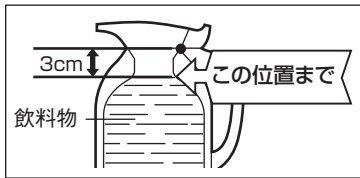
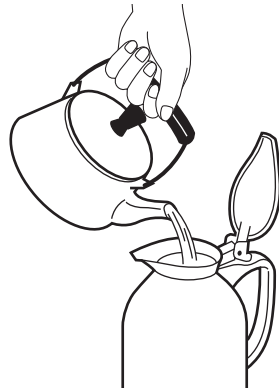
中びん・肩・中せんをお手入れする。
➡ P.4

- ふた開閉レバーを押しふたを開け、本体を手でおさえて中せんを持ち、まっすぐ引き上げてはずす。

2

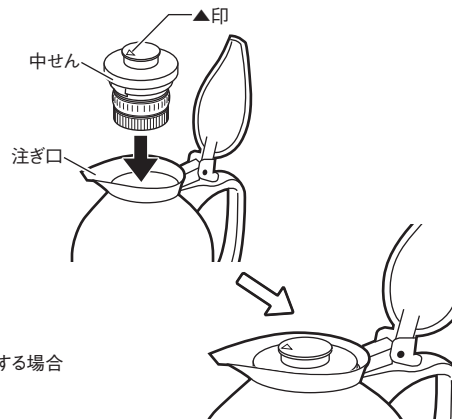
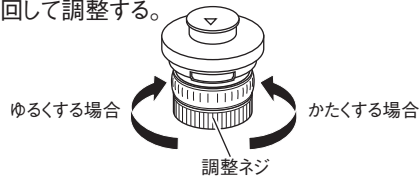
保温(保冷)効果を高めたいときは、少量の熱湯(冷水)を入れ、1 ～ 2 分予熱(予冷)する。
予熱(予冷)後は、お湯(水)をすてる。

3

飲料物を入れる。

- 飲料物は、入れすぎないように図の位置までにする。

- 中びんにはお湯を入れ、お茶のときはティーバッグなどをおすすめします。（熱いお茶を入れると、お茶の色が変わることがあります。）

4

中せんをしめる。

- 中せん上部の▲印を注ぎ口の方にあわせてセットし、最後まできっちりとはめこむ。
- 中せんの調整のしかた
  中せんの取り付け時に、せんがゆるすぎたりかたくなりすぎた場合は、調整ネジを回して調整する。

5

ふたを開け、本体を傾けて、飲料物を注ぐ。

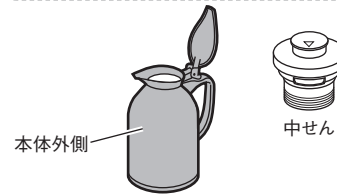
飲料物がいっぱい入っている場合は、少し傾けただけで飲料物が出ます。カップなどを注ぎ口に近づける。

6

注ぎ終わったら、必ず本体をまっすぐに立てふたを閉める。

- 万一ポットが倒れた場合、内容物がこぼれたりやけどのおそれがあるので充分注意する。

お手入れのしかた

◆使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
◆洗剤は、台所用合成洗剤（食器用・調理器具用）を使う。
◆スポンジ・布はやわらかいものを使う。

① 洗剤をうすめたお湯に布をひたし、かたくしぼってからふく。（丸洗いはしない）
② 乾いた布で洗剤分をふき取り、乾燥させる。

① 洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、水で充分にすすぐ。
② 充分に乾燥させる。

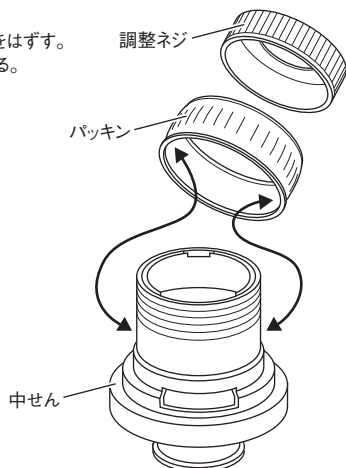
においを防ぐために

ご使用前や、お湯以外のもの（お茶や糖分を含んだものなど）を入れた後は、熱湯を入れて注湯をくり返し、充分にお手入れすると、においを防ぎ、清潔にご使用いただけます。

ご注意

- 本体、中せんの丸洗いをしない。
- シンナー類・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
- 食器洗浄機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸しない。
- 中せんのパッキンは必ず取り付ける。➡ P.5
- 長期間使わないときは、充分に汚れを落とし、乾燥させる。

パッキンのはずしかた・つけかた

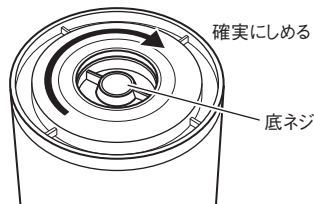
調整ネジをはずしてから、パッキンをはずす。
※つけるときはパッキンを先につける。

キラキラ光るものが中びんに付着したときのお手入れ

中びんにお湯を入れておくと、キラキラ光るものを見つけることがあります。これは「フレークス」と呼ばれ、お湯の中に溶け込んでいるミネラルの成分が化合して、ガラスびんの内壁に薄い膜を作り、これがはがれて浮遊したものです。フレークス自体は、健康上有害なものではありませんが、もし発生した場合、以下の手順でお手入れしてください。

①食酢をぬるま湯で約 10%にうすめて中びんに入れる。
　または、クエン酸（約 10g）をぬるま湯でうすめて中びんに入れる。
　（食酢とクエン酸は同時に使わない。）
②2 ～ 3 時間後にやわらかいブラシできれいに洗い、水で充分にすすぐ。
③充分に乾燥させる。

※クエン酸は、お近くのスーパーや薬局でお買い求めください。
※ときどき同じ方法でお手入れをしていただくと効果的です。

飲料物がもれたり、本体をゆするとカタカタと音がするときは…

本体の底ネジがゆるんでいることがあります。
すべての飲料物を出してから、本体を逆さにして、底の中央の底ネジを締めてください。

不具合が生じたときは

こんなとき	ご確認いただくこと	直しかた
飲料物がもれる。	飲料物を入れすぎていませんか。	入れすぎないようにする。
	本体をゆするとカタカタ音がしませんか。	本体の底ネジを締める。➡ P.5
保温（保冷）が効いていない。	中せんが確実にセットされていますか。	確実にセットする。
	熱い（冷たい）飲料物を入れていますか。	熱い（冷たい）飲料を入れる。
	飲料物の量が少なくありませんか。飲料物の量が少ないと、充分な保温（保冷）効果が得られない場合があります。	
	寒冷地や周囲の温度が高い場合など、使用環境の厳しい状況では、充分な保温（保冷）効果が得られない場合があります。	
中びんや中せんから異臭がする。	汚れが付着していたり、飲料物を長時間入れたままにしていませんか。	お手入れする。➡ P.4